

科目名	<b>教職概論</b>	
担当者	原之園 政治 / HARANOSONO, Masaharu	
科目情報	教職専門科目 / 選択 / 後期 / 講義 / 2単位 / 2年次	
科目概要	授業内容	本科目は、学校教育を担う教職の意義、教員養成の変遷、教育法規の種類と名称、教師の職務内容、教育実習の意義と心得、現代教育における教職の課題等について学び、学校教育において求められる教師の資質について考える。
	到達目標	(1) 教職の意義について学び、教職への意欲を高める。 (2) 教師としての職責や職務内容について理解を深める。 (3) 教育実習の意義と心得を学び、教師に求められる資質や能力を身につける。
授業計画	(1) I 教職の意義 (2) (3) II 教職観と教員養成の変遷 (4) (5) (6) III 教職と諸教育法規関連 (7) (8) (9) IV 教師の職務内容 (10) (11) (12) (13) (14) V 教育実習の意義と心得 (15) VI 現代教育における教職の課題	教育の理念と目的 教職の特殊性 戦前の教員養成の変遷 戦後の教員養成の変遷 現代における理想的教師像 教育制度の原理 教育基本法の解釈 教育法規の種類と名称 教師の身分と服務 学校組織体制と職務 教師の職務内容の特質① 教師の職務内容の特質② 教師の職務内容の特質③
自学自習	事前学習	・「使用教材・参考文献」を事前に読んでおくこと。 ・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。
	事後学習	・参考文献や配布する資料を活用して、理解を深めること。 ・常に自己の教職への意欲と適性について省察すること。
使用教材・参考文献	【教】森秀夫著『教職の意義と職務』学芸図書 2009年 ISBN 9784761604189 【参】唐沢勇編著『実践に活かす教育基礎論・教職論』学事出版 2008年 ISBN 4761908831 佐藤 晴雄 著 『教職概論』 学陽書房 2011年 ISBN 9784313611375	
成績評価方法と基準	〈基準〉教師の役割・職責・職務内容について基礎的知識を理解し、教職（教育実習を含む）に応用できる実践的知識と態度の習得を合格の基準とする。 〈方法〉最終試験（60%）、小レポート（20%）、受講態度（20%）により総合的に判断する。	
備考	・教員免許取得者を主とする。	